

一般社団法人地理情報システム学会第 18 回理事会 議事録

開催日時：平成 23 年 10 月 14 日 17 時 35 分～18 時 40 分

開催場所：鹿児島市郡元 1-24-24 鹿児島大学郡元キャンパス 農学部共通棟 201 室

出席者： 理事： 吉川（会長），浅見（副会長），碓井，太田，小荒井，柴崎，玉川，正木，寺木（事務局長，記録）

監事： 大佛，長島

配付資料： 2011_1014_GISA_第 18 回理事会資料，追加資料

議事

1. 開会

- ・ 吉川会長から 17 時 35 分に開会が宣された。
- ・ 定足数に達しており，理事会の成立が確認された。

2. 総会議事の確認

浅見財務担当理事から総会配付資料 P6～8 に基づき，第一号議案「会費の改定について」に関する説明があった。それに対して下記のような指摘があった。

- これまでの理事会での検討を踏まえると，会費改訂案としては，口座振替者に対する会費を正規とし，非口座振替者には手数料分を付加した金額を請求するという説明をすべきである。
 - 会員サービス向上の一環として，今大会から広報委員会が Twitter による情報発信を行っていることを報告すべきである。
 - 学会誌として冊子体発行をやめる場合の費用対効果の金額見積りについての確認
- 討議の結果，軽微な修正を加えて総会に第一号議案をはかることとなった。

3. 報告事項

報告 1 職務執行状況について

太田資格担当理事から配付資料に基づき報告があった。主な補足項目は以下の通りである。

- 今年の実績として GISSE（名誉上級技術者）は 5 名増，教育認定審査は 5 件である。
- 測量技術者認定登録が国土地理院に却下された件について，GISCA では相反する二つ立場からの意見（配付資料参照）が出ている。

それに対して以下のような指摘があった。

- 実績として学会員以外が多い。連携学会にも入っていない場合が多い。
- 資格を取った人に勧誘しているが実っていない。
- GIS 案件で自治体が資格取得者を要件に指定する場合が出てきており，認知が進んでいると思われる。

正木広報担当理事から配付資料に基づき報告があった。主な補足事項は以下の通りである。

- 学会のインターネットサイトは毎月 3 万 PV 程度である。

- 最近のGISnextへの記事投稿は、7月：支部報告、10月：時空間SIG、1月：大会報告、4月：防災SIGである。

討議の結果、以下のことが決定した。

- 2012年度大会日程を10月13日～14日の2日間とする。

玉川大会・編集担当理事、碓井教育担当理事、柴崎企画担当理事から配付資料、追加配付資料に基づき報告があった。

大澤総務担当理事からの会費に関する規約の配付資料について、寺木事務局長から「総会において会費改定の議決が得られた場合に規約改正の手続きが必要になるので、その際の参考資料である。」という説明があった。

小荒井分科会・支部担当理事から、「会費改定に関する議論など理事会の状況について各支部、各分科会にメールで周知している。今までのところ特に反応はない。」という説明があった。

報告2 8-9月の入退会会員について

寺木事務局長から配付資料に基づき説明があった。例年、大会後は入退会の動きが少なくなることが追加報告された。

4. その他

小荒井理事から地球惑星科学連合について以下の報告があった。

- 来年度「人間環境と災害リスク」のセッションは連合大会の環境災害対応委員会で日本地理学会が主催で行うことが決定した。
- 例年GIS学会も提案学会に名前を連ねている。

討議の結果、以下の事項が決定した。

- 今年度と同様に小荒井理事と防災科研の長坂氏を共同コンピナーとする。

5. 閉会

・吉川会長から18時40分に閉会が宣された。以上の決議を明確にするため、事務局長寺木彰浩が本議事録を作成し、議長及び出席者を代表して理事浅見泰司が書名捺印する。

出席理事及び監事

理事 吉川 眞
理事 浅見 泰司
理事 碓井 照子
理事 太田 守重
理事 小荒井 衛

理事 柴崎 亮介
理事 玉川 英則
理事 正木 千陽
理事 寺木 彰浩
監事 大佛 俊泰
監事 長島 雅則

平成 23 年 10 月 16 日

一般社団法人地理情報システム学会

議 長 吉川 眞

理 事 浅見 泰司

理 事 寺木 彰浩

作成： 2011 年 10 月 16 日 (寺木)

以上